LG
Life's Good

取扱説明書
LED 液晶モニター

このたびは LG モニター製品をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

43UD79
43UD79T

www.lg.com/jp

日本語

目次

3 ライセンス

4 設置する

4 付属品を確認する
5 サポートされているドライバーとソフトウェア
6 各部の名称
6 - OSDジョイスティックの使用方法
8 出入力端子
10 持ち運びの際のご注意
11 モニターを設置する
11 - スタンドを組み立てる
13 - ケーブルホルダーの使用
14 - テーブルに設置する
15 - 見やすい角度に調整する
15 - ケンジントン（Kensington)ロック
16 - 壁掛け金具を取り付ける
16 - 壁への取り付け

18 リモコンの操作

19 接続する

19 PCに接続する
19 - HDMI接続
19 - DisplayPort接続
20 - USB Type-C接続
20 AV機器に接続する
20 - HDMI接続
21 周辺機器の接続
21 - USBケーブルで、PCに接続
22 外部機器に接続する
22 - ヘッドホンを接続する
23 外部制御装置の設定
23 - RS-232C 経由で設定
23 - コネクタのタイプ：D-Sub 9ピン オス
23 - RS-232C 構成
24 - Set ID

25 詳細設定

25 メインメニューの表示
25 ナビゲーションOSDの機能
26 ユーザー設定
26 OSDメニュー

31 困ったとき

33 仕様

33 43UD79
34 43UD79T
35 工場出荷時モード(プリセットモード, PC)
35 HDMI
36 DisplayPort / USB-C
37 HDMI信号タイミング（映像）
37 電源LED

38 外部制御装置の設定

38 - 通信パラメータ
38 - 送信
38 - OKアクノリッジメント
38 - エラー アクノリッジメント
39 - コマンドリファレンスリスト

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。 ライセンスの詳細については、www.lg.comを参照してください。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

VESA、VESAロゴ、DisplayPort Complianceロゴ、DisplayPort Compliance ロゴ（デュアルモード ソース用）はすべて、Video Electronics Standards Associationの登録商標です。

SuperSpeed USB Tridentロゴは、USB Implementers Forum, Incの登録商標です。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものに限り、ERP指令に対応できるモニターに適用します。
*本機はオンにした後、画像表示の調整動作がない場合は、4時間以内に自動的にオフになります。
*この設定を無効にするには、OSDメニューで [全般]>[自動スタンバイ]を[オフ] にしてください。

日本語

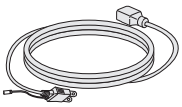
設置する

付属品を確認する

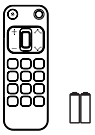
製品を使用する前に、すべての付属品が揃っているか確認してください。万が一、付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。
本取扱説明書は日本で発売する製品を前提に作成されています。日本以外でお求めの場合、製品型番、製品の仕様、付属品等が異なることがあります。



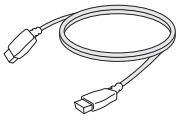
CD-ROM(取扱説明書 / ソフトウェア収録) および各種カード



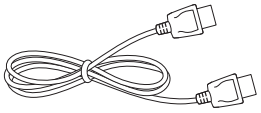
電源コード



リモコン、単四形乾電池 (2 本)



HDMI ケーブル

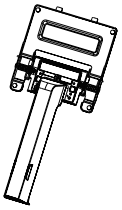


DisplayPort ケーブル

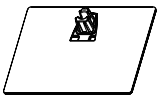


USB C-A 変換コネクタ

43UD79



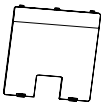
スタンドネック



スタンドベース



ケーブルホルダー

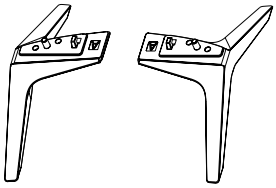


リアカバー



ネジ 4 本

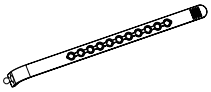
43UD79T



スタンドベース



ネジ 4 本



ケーブルホルダー



リアカバー

注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損やケガは、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生したりする場合があります。

ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の通知なしに変更されることがあります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

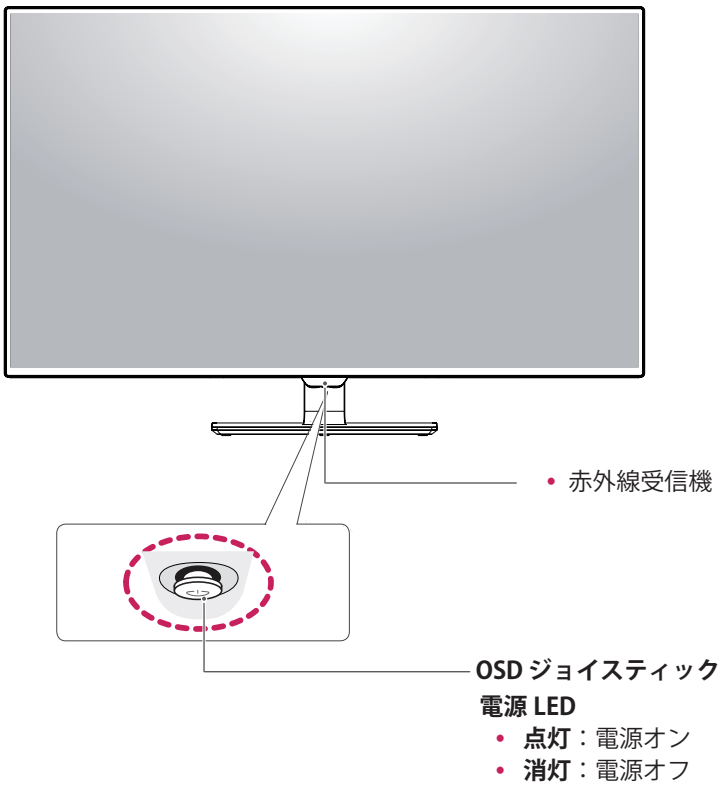
お使いの製品がサポートしているドライバーとソフトウェアをご確認のうえ、製品パッケージに同梱の CD-ROM に収録されている取扱説明書を参照してください。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位	43UD79,43UD79T
モニタードライバー	推奨	O
On Screen Control	推奨	O
Dual Controller	オプション	O

- 必須 / 推奨：同梱の CD または LGE の Web サイト (www.lg.com/jp) から、最新バージョンをダウンロードしてインストールできます。
- オプション：LGE の Web サイト (www.lg.com/jp) から、最新バージョンをダウンロードしてインストールできます。

各部の名称

43UD79



OSD ジョイスティックの使用方法

OSD ジョイスティックを指で押したり、上下左右に動かすことで各種機能を簡単に操作できます。

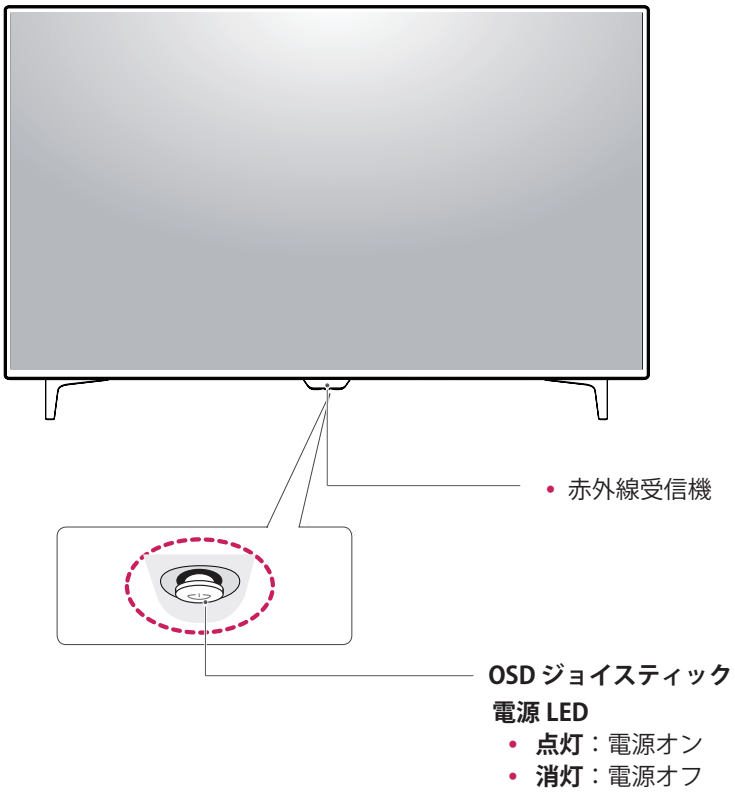
基本機能

	⏻	**電源オン**	OSD ジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		**電源オフ**	OSD ジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
	◀/▶	**音量コントロール**	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

ヒント

- OSD ジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD：On Screen Display (オンスクリーンディスプレイ)

43UD79T



OSD ジョイスティックの使用方法

OSD ジョイスティックを指で押したり、上下左右に動かすことで各種機能を簡単に操作できます。

基本機能

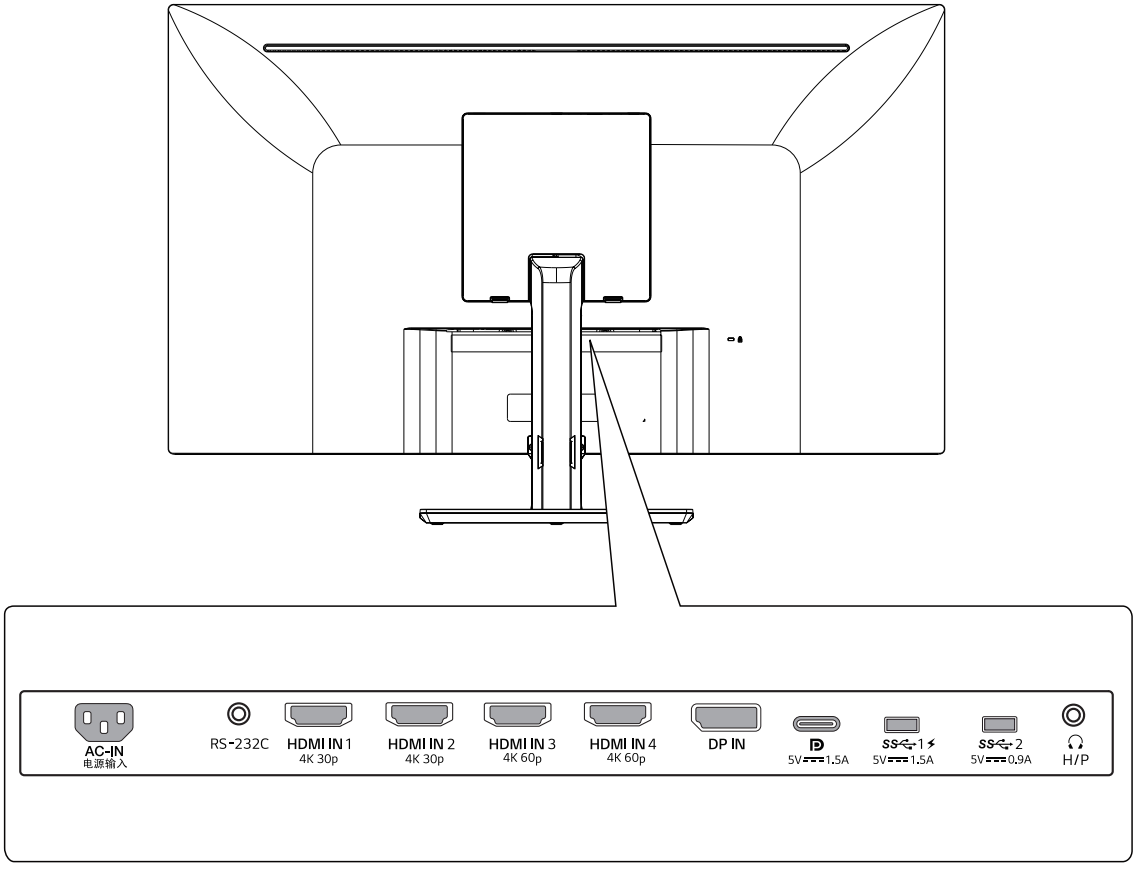
		**電源オン**	OSD ジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		**電源オフ**	OSD ジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
	◀/▶	**音量コントロール**	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

ヒント

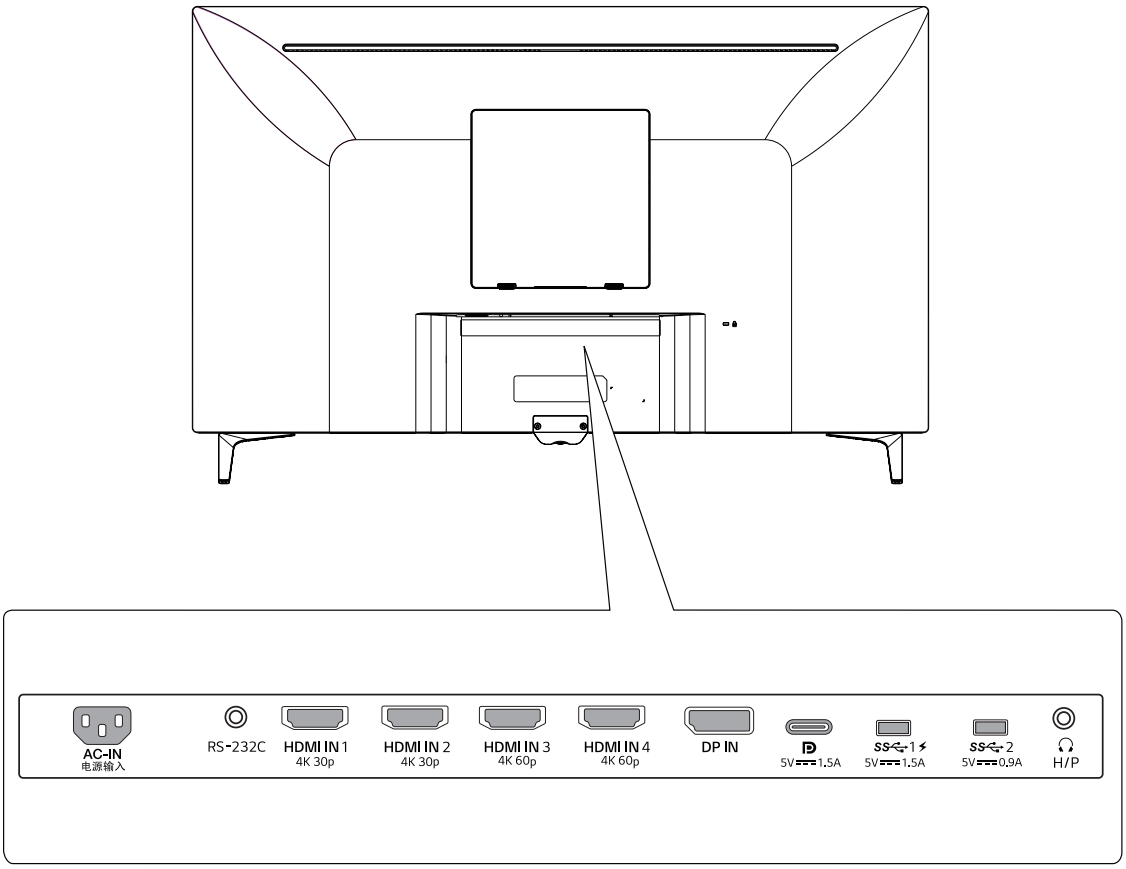
- OSD ジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD：On Screen Display (オンスクリーンディスプレイ)

出入力端子

43UD79



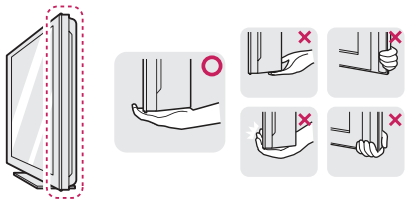
43UD79T


AC-IN
电源输入
RS-232C
HDMI IN 1
4K 30p
HDMI IN 2
4K 30p
HDMI IN 3
4K 60p
HDMI IN 4
4K 60p
DP IN
5V⎓1.5A
SS 1
5V⎓1.5A
SS 2
5V⎓0.9A
H/P

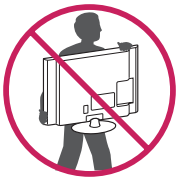
持ち運びの際のご注意

モニターを動かしたり持ち上げる際は 、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりする前に、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかり持ってください。スクリーンの画面を持たないでください。



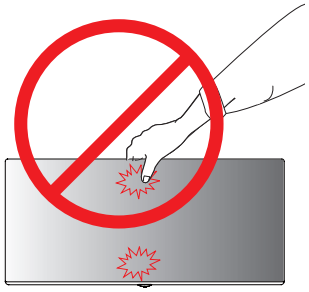
- モニターを持つ場合 、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。



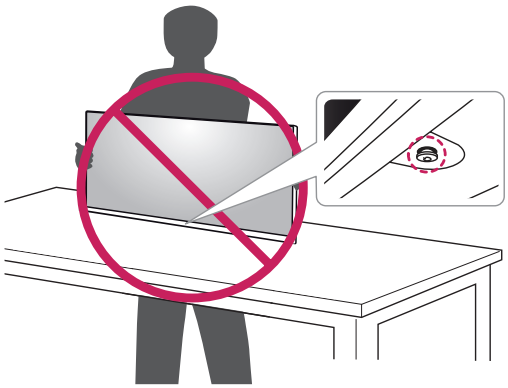
- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。



- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。 また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。

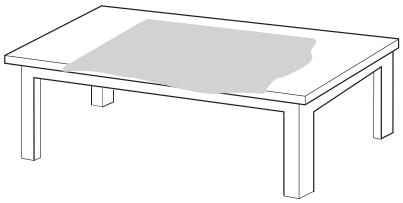


モニターを設置する

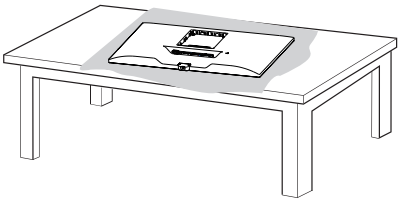
スタンドを組み立てる

43UD79

1 モニターを組み立てる際は、液晶パネルを傷つけないようにしてください。
まず、丈の低いテーブルか梱包箱など、作業しやすい高さの台の上に、梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを敷きます。

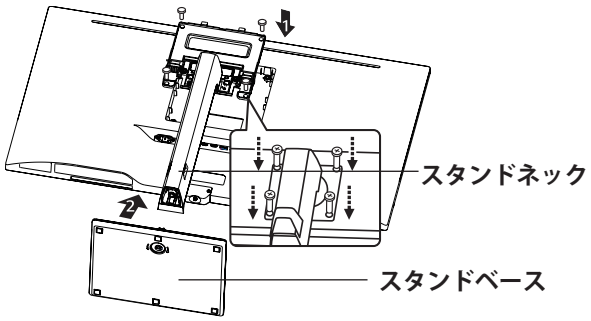


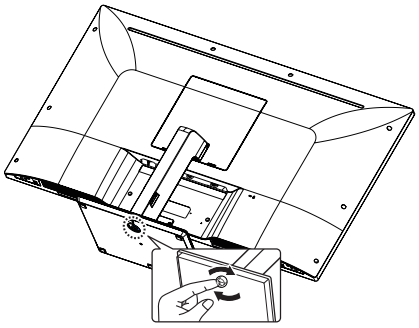
2 画面を下に向けて柔らかい布の上にモニターを置きます。



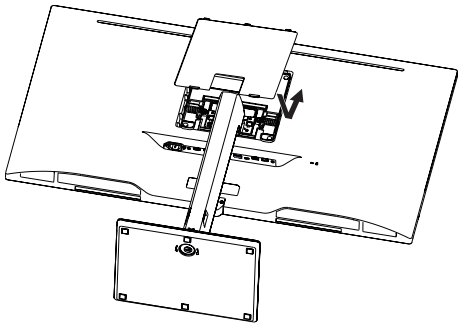
3 最初にモニターに**スタンドネック**を取り付けます。 付属のネジをプラスドライバーで 4 か所時計回り (右回り) に締めて固定します。

4 **スタンドベース**を**スタンドネック**に取り付け、**スタンドベース**底面のネジをコインまたは手回しで時計回りに締めて固定します。





5 リアカバーを取り付けます。



注意

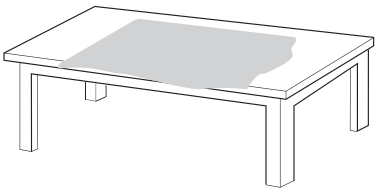
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。



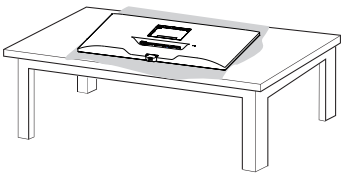
スタンドを組み立てる

43UD79T

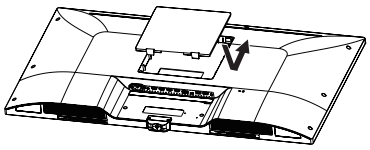
1 モニターを組み立てる際は、液晶パネルを傷つけないようにしてください。
まず、丈の低いテーブルか梱包箱など、作業しやすい高さの台の上に、梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを敷きます。



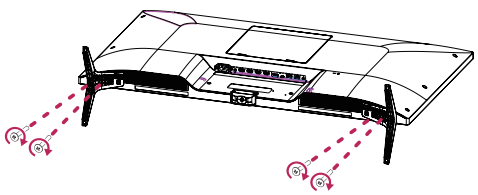
2 画面を下に向けて柔らかい布の上にモニターを置きます。



3 リアカバーを取り付けます。



4 スタンドをモニターに左右それぞれ各 2 箇所ネジを時計回り (右回り) に回して固定します。



注意

- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。



注意

- モニターを上下逆さにした状態でスタンドをつかんで持ち運ばないでください。 モニターがスタンドから外れて、落下によりケガをするおそれがあります。
- モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネルには 触れないでください。 液晶パネルが破損する場合があります。 スタンドネックまたはフレーム部分をつかんでください。
- モニターの底面には OSD ジョイスティックが あるため、スタンドを使用しないと、モニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。 また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。
- ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。

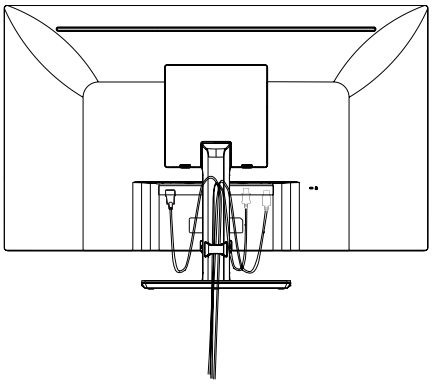
ヒント

- モニターからスタンドを取り外すときは、組み立ての手順を逆に行ってください。

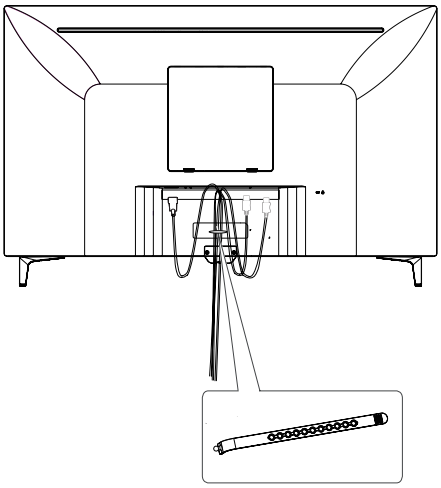
ケーブルホルダーの使用

スタンドネックの**ケーブルホルダー**に接続したケーブルをまとめます。

43UD79



43UD79T

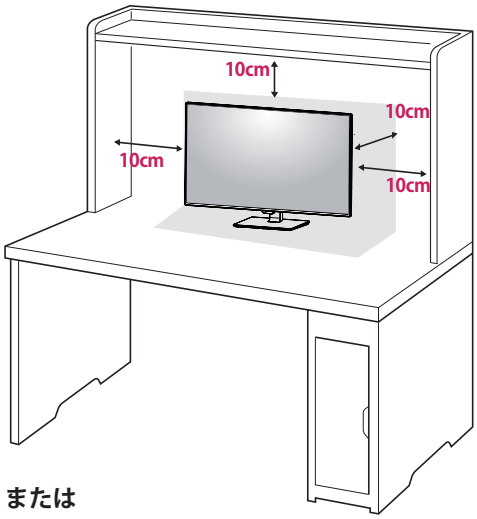


ケーブル ホルダー

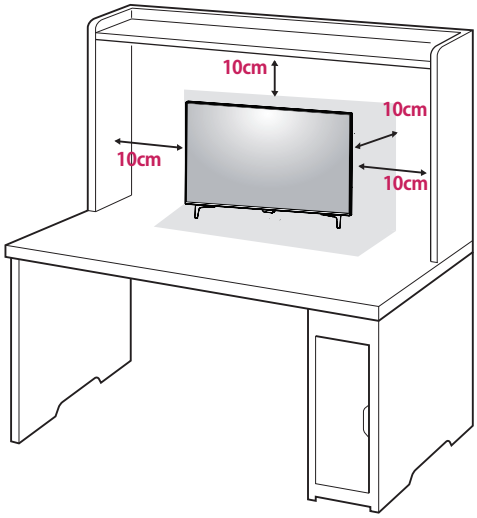
テーブルに設置する

1 モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。

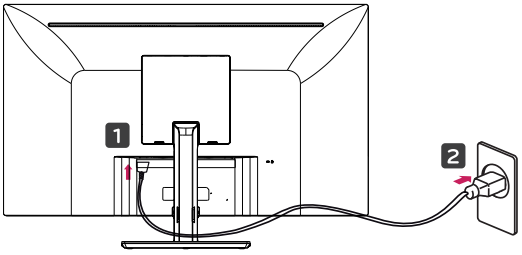
十分な通気性を確保するため、背後および周囲 **10 cm** 以上の空間を空けて設置してください。



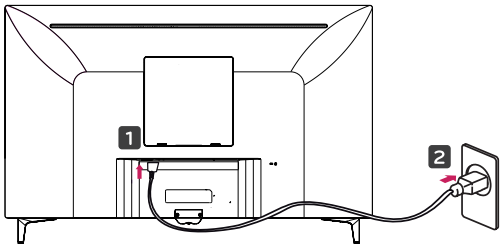
または



2 モニター本体に電源コードをつないで電源プラグをコンセントに差し込みます。



または

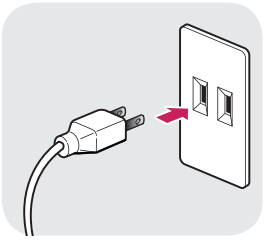


3 モニター本体下部の OSD ジョイスティックを押して電源をオンにします。

注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。 感電するおそれがあります。

電源コードの接続に関する注意事項



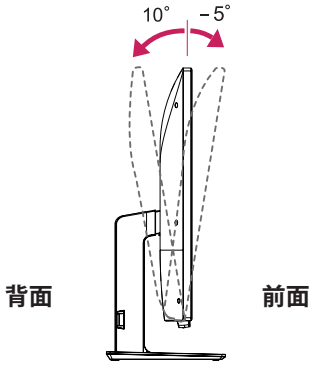
- 電源は、AC100V（50/60Hz）のコンセントを使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- 製品パッケージ付属の電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。

見やすい角度に調整する

1 スタンドに取り付けたモニターを直立させた状態で設置します。

2 画面の角度を調節してください。見やすい角度に画面の角度を前後に調整してください。

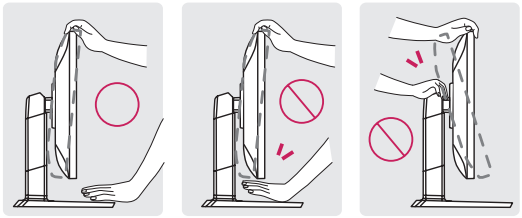
43UD79



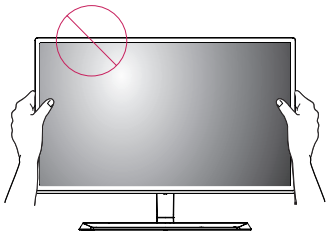
注意

- モニターの角度を調節するときは、スタンドベースとモニター本体の間に指や手を置かないでください。はさんでケガをする恐れがあります。

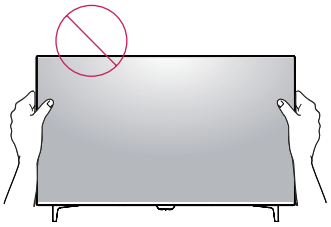
43UD79



- 画面の角度を調整するときは、フレームを持って調整してください。画面のパネルには触れないようにしてください。



または

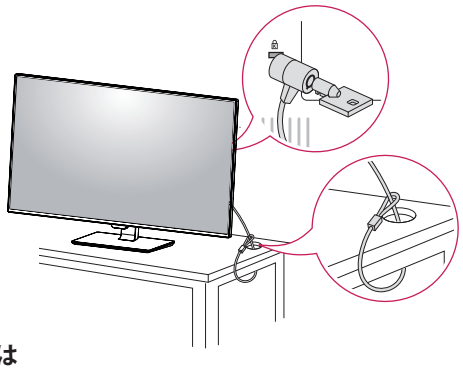


ケンジントン（Kensington) ロック

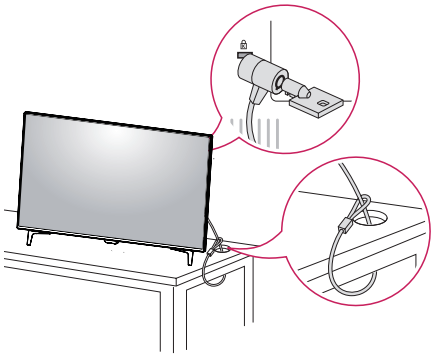
ケンジントンロックを利用することにより盗難防止に効果があります。

ケンジントンロック用のスロットは、モニターの背面にあります。 取り付けと使い方にの詳細については、ケンジントンセキュリティシステム付属の取扱説明書を参照するか、ケンジントン社ホームページ http://www.kensington.com をご覧ください。

ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。



または



ヒント

- ケンジントンロックの お求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁掛け金具を取り付ける

壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。

1 画面を下向きにして置きます。 画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いてください。

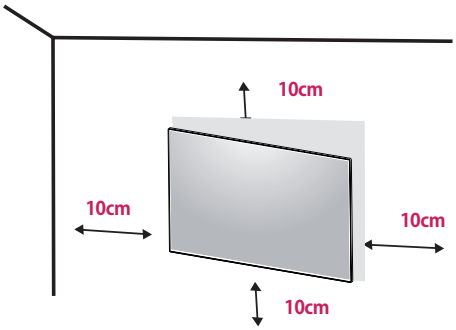
2 スタンド結合面にある 4 本のネジを取り外します。

3 モニター背面に壁掛け用金具を置き、モニターのネジ穴に合わせます。

4 ドライバーで 4 箇所ネジ止めして、モニターと金具を固定します。

壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、背後および周囲 10 cm 以上の空間を空けて設置してください。 設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



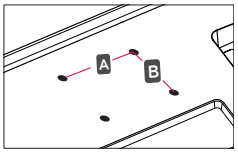
モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面に壁掛けアームを取り付けます。
壁掛け金具 (別売り) を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意して取り付けてください。

1 ネジが標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。

2 規格外のネジを使用し、製品が損傷及び落下した場合は保証の対象外となります。

壁掛け（A x B）	**200 x 200**
標準ネジ	**M6**
ネジの本数	**4**

壁掛け（A x B）



注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さすに移動、設置すると落下してケガや感電のおそれがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大なケガをする恐れがあります。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ネジが標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 正規品以外の壁掛け金具を使用したりネジの締め過ぎ等による損傷は保証の対象外となりますので注意してください。
- 取り付けの不備による製品の損傷または落下した場合は保証の対象外となりますので十分ご注意の上、作業してください。

ヒント

- 壁掛け用金具には、設置説明書と必要な部品が付属されています。
- 壁掛け用金具は別売品です。 追加の付属品については、PC専門店や家電量販店、通販サイトなどでご購入できます。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。 適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け用金具付属の取扱説明書を参照してください。

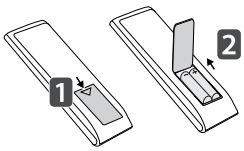
日本語

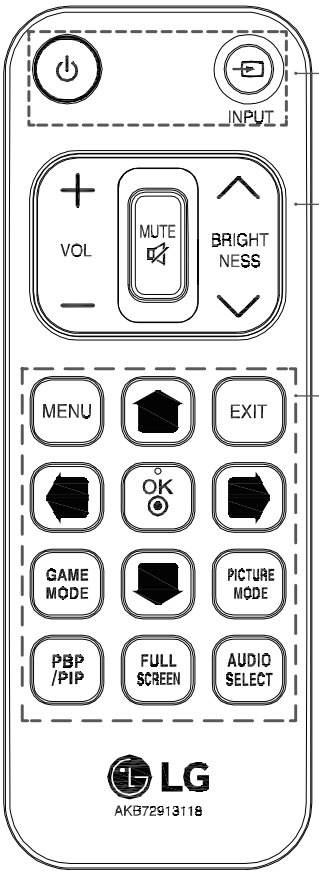
リモコンの操作

本取扱説明書は、モニター本体下部にある OSD ジョイスティックでの操作に基づいて記載していますが、リモコンを使用して同様の操作を行うことができます。リモコンを使用する場合は、下記のリモコンの各ボタンの機能に従って操作してください。モニターを正しく使用するには、本取扱説明書をよくお読みください。
電池の取り付けは、リモコン背面の電池カバーを外し、付属の単 4 形乾電池 2 本をカバー内側の記載に合わせて⊕、⊖を確認して、正しく入れてください。
イラストはイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

注意

- 古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。リモコンが破損する可能性があります。
- リモコンをモニター上のリモコンセンサーに向けてください。
- GAME MODE（ゲームモード）と PICTURE MODE（画像モード）は、PBP / PIP がオンになると無効になります。





⏻ (**電源**) モニターの電源のオン、オフを切り替えます。
INPUT 画面に表示される入力端子を切り替えます。

音量ボタン スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
MUTE 音を消します。
BRIGHTNESS 画面の明るさを調節します。

MENU OSD メニューを表示します。
/ / /
OSD メニュー上でカーソルを移動させます。
EXIT OSD メニューを終了します。
OK 目的の設定項目上で選択または決定します。
GAME MODE ゲーム機能を選択します。
PICTURE MODE ピクチャーモードを選択します。
PBP/PIP PBP(ピクチャー・バイ・ピクチャー)、PIP(ピクチャー・イン・ピクチャー) を選択、変更します。
FULL SCREEN PBP または PIP モードのサブ画面を全画面表示します。
AUDIO SELECT PBP または PIP で表示されている映像の音声を切り替えます。

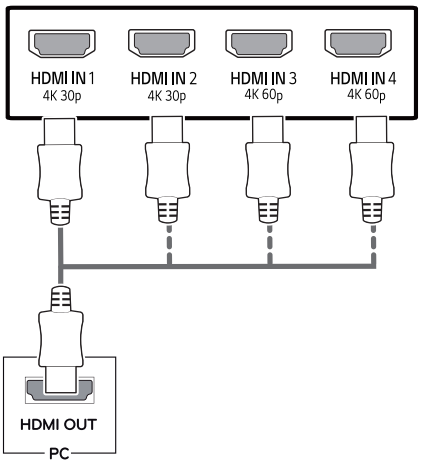
接続する

PC に接続する

本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
* プラグアンドプレイ：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

HDMI 接続

PC とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。
HDMI IN 1 端子と **HDMI IN 2** 端子は HDMI1.4 規格準拠となり、4K@60Hz の出力には対応していません。(30Hz まで)
HDMI IN 3 端子と **HDMI IN 4** 端子は HDMI2.0 に準拠しており、4K@60Hz に対応します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、**[入力]** から接続している HDMI 端子 (**[HDMI1][HDMI2][HDMI3][HDMI4]**) を選択します。

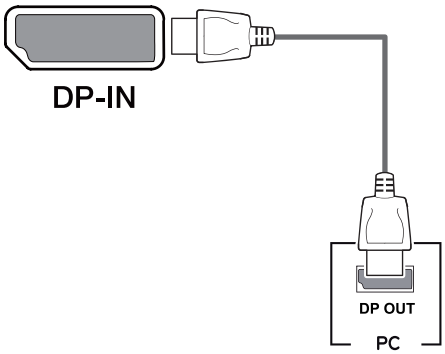


ヒント

- PC を HDMI で接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- HDMI ロゴの付いた規格が保証された HDMI ケーブルをご使用ください。保証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
  - ハイスピード HDMI ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

DisplayPort 接続

PC とモニターを DisplayPort 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを DisplayPort ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、**[入力]** から **[DisplayPort]** を選択します。

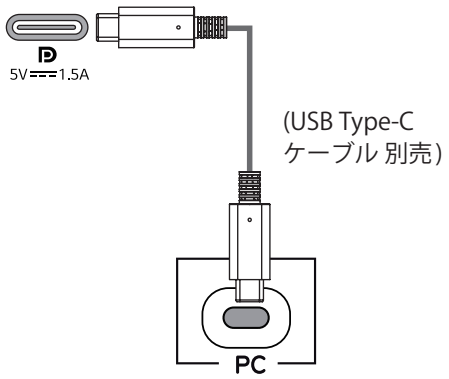


ヒント

- PC の DisplayPort のバージョンによっては、ビデオ出力または音声出力に対応していないことがあります。
- LG が推奨していない汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生したりする場合があります。

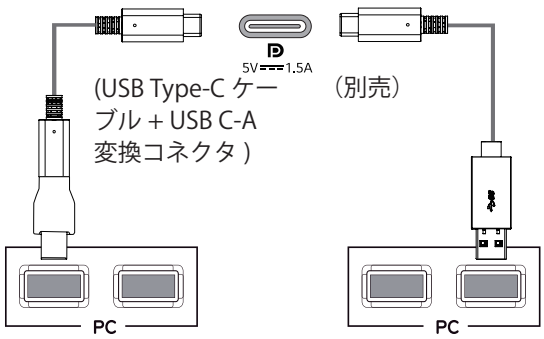
USB Type-C 接続

PC から映像信号や音声信号、データを転送します。下のイラストのようにモニターと PC を USB Type-C ケーブルで接続します。OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示して、**[入力]** から **[USB-C]** を選択します。



ヒント

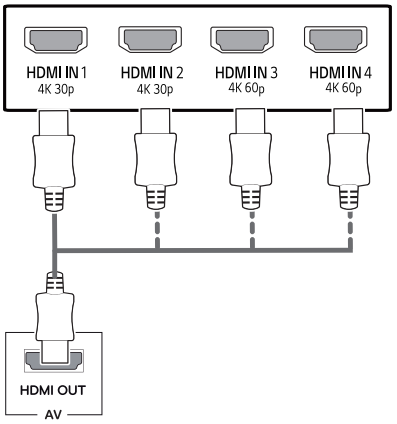
- USB Type-C 端子は以下の機能がサポートされています。
  - DisplayPort Alternate Mode(映像信号入力)
  - USB データ転送
- 接続機器の規格及び環境によって機能が対応できない可能性があります。
- 本機は USB Type-C による 7.5W の給電 (USB Power Delivery) に対応しています。スマートホン等の充電が可能です。ただし、スマートホンを接続した場合、データの転送はできません。



AV 機器に接続する

HDMI 接続

AV 機器とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。
HDMI IN 1 端子と **HDMI IN 2** 端子は HDMI1.4 規格準拠となり、4K@60Hz の出力には対応していません。(30Hz まで)
HDMI IN 3 端子と **HDMI IN 4** 端子は HDMI2.0 に準拠しており、4K@60Hz に対応します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、**「入力」**から接続している HDMI 端子 (**[HDMI1][HDMI2][HDMI3][HDMI4]**) を選択します。



ヒント

- HDMI ロゴの付いた規格が保証された HDMI ケーブルをご使用ください。保証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
  - ハイスピード HDMI ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

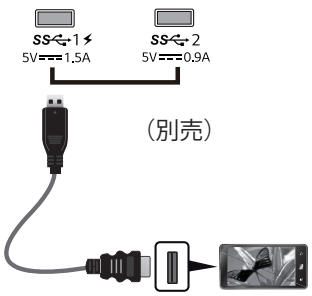
周辺機器の接続

USB ケーブルで、PC に接続

製品の USB ポートは、USB ハブとして機能します。
PC には USB Type-C ケーブルで接続してください。

ヒント

- 製品を使用する前に、最新の Windows OS サービスパックがインストールされていることを確認してください。
- 接続可能な USB デバイスは別売りです。
- キーボード、マウス、USB デバイスなどを USB ダウンストリーム端子に接続できます。
- **USB クイック充電** は USB1 ポートのみ可能です。
- 充電速度は接続機器によって異なります。

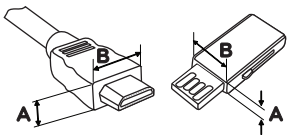


注意

USB デバイス使用時の注意事項

- 自動認識プログラムがインストールされている USB デバイスや独自のドライバーを使用する USB デバイスの場合、デバイスが認識されないことがあります。
- すべての USB デバイスの動作を保証するものではありません。
- 電源のある USB ハブまたはハードディスクドライブを使用することをお勧めします。（供給電力が十分でない場合、USB デバイスが正しく認識されないことがあります）。
- USB Type-C ケーブルで PC と接続されていない場合、ダウンストリームポートに接続した機器が充電機能をサポートしない可能性があります。

- 接続する HDMI ケーブルや USB デバイスのカバーは高さ 10mm 以下、幅 18mm 以下のものを使用してください。
- USB ケーブルまたは USB デバイスがモニターの USB ポートに挿入できない場合は、USB2.0 または 3.0 をサポートする延長ケーブルを使用してください。



*A ≦ 10 mm
*B ≦ 18 mm

- HDMI ロゴの付いた規格が保証された HDMI ケーブルをご使用ください。保証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
  - ハイスピード HDMI ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

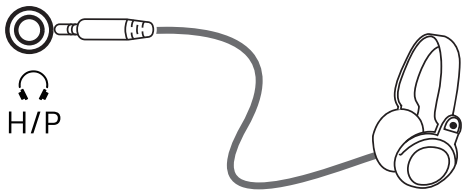
ヒント

- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。

外部機器に接続する

ヘッドホンを接続する

ヘッドホン端子 (ミニプラグ) に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。



（別売）

ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L 型タイプ



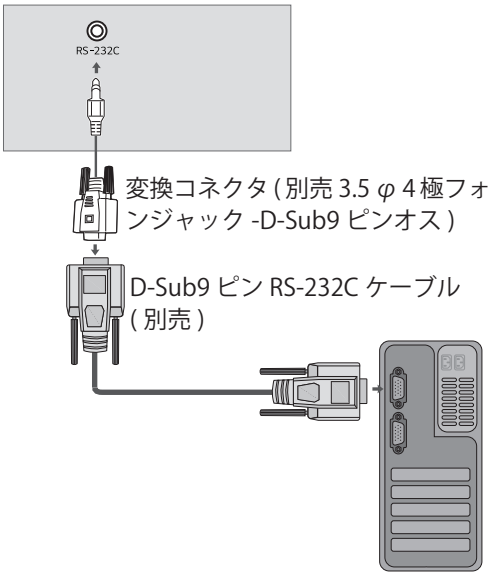
ストレート タイプ

- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。

外部制御装置の設定

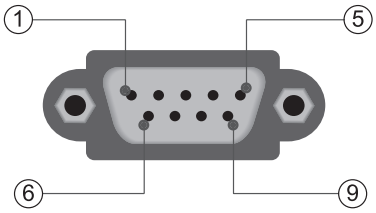
RS-232C 経由で設定

RS-232C（シリアルポート）入力端子を外部制御機器（PC や A / V コントロールシステムなど）に接続して、外部から製品の機能を制御します。
制御装置のシリアルポートとモニター背面の RS-232C 端子に接続します。
RS-232C ケーブルおよび変換ケーブルは別売です。
(変換コネクタをご用命の場合は、弊社カスタマーセンターにご相談ください。)



コネクタのタイプ：D-Sub 9 ピン オス

1	使用しません
2	RxD (受信データ)
3	TxD (送信データ)
4	DTR (データ端末レディ)
5	GND
6	DSR (データセットレディ)
7	RTS (送信要求)
8	CTS (送信許可)
9	使用しません



RS-232C 構成

PC		TV
RXD	———	TXD
TXD	———	RXD
GND	———	GND
DTR	———	DSR
DSR	———	DTR
RTS	———	CTS
CTS	———	RTS
D-Sub 9		D-Sub 9

PC		TV
RXD	———	TXD
TXD	———	RXD
GND	———	GND
DTR		DTR
DSR		DSR
RTS		RTS
CTS		CTS
D-Sub 9		D-Sub 9

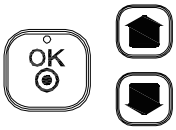
Set ID

OSD メニューを開き、[全般]>[セット ID] からセット ID 番号を指定します。

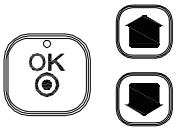


1. 

OSD メニューを開き、[全般] を選択します。

2. 

セット ID を選択します。

3. 

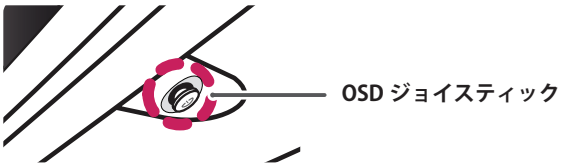
セット ID を選択して、目的のモニター ID 番号を選択します。
SET ID は 1 から 10 で設定できます。

- MENU ボタンか EXIT ボタンで OSD メニューを終了します。
- ひとつ前のメニュー項目に戻る場合は、RETURN ボタンを押します。

詳細設定

メインメニューの表示

1 モニターの底面にある OSD ジョイスティックを押します。
2 OSD ジョイスティックを前後（▲/▼）、左右（◀/▶）に倒して各種設定を行います。
3 OSD ジョイスティックをもう一度押すとナビゲーション OSD が終了します。



ボタン	メニューの状態		説明
	**ナビゲーション OSD 非表示時**		ナビゲーション OSD を表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時		ナビゲーション OSD を終了します。 （長押しするとモニターがオフになります。）
	◀	**ナビゲーション OSD 非表示時**	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[入力]** に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	▶	**ナビゲーション OSD 非表示時**	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[Menu]** に移動し、モニターの各種設定を行います。
	▲	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	モニターをオフにします。
	▼	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[ゲーミングモード]** に移動し、ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。

ナビゲーション OSD の機能



メインメニュー	説明
Menu	設定メニューを表示します。
ゲーミングモード	ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。
入力	表示させる入力端子を選択します。
電源オフ	モニターがオフになります。
終了	メインメニューを終了します。

ユーザー設定

OSD メニュー

1 ナビゲーション OSD は モニター底面にある OSD ジョイスティックを押します。
2 OSD ジョイスティックを右 (►) に倒して、**[Menu]** を選択すると、 OSD メニューが表示されます。
3 OSD ジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
4 目的の設定項目上で OSD ジョイスティックを押すと設定項目の表示や決定ができます。
5 OSD メニューを終了させる場合は、OSD ジョイスティックを左 (◄) に数回 (OSD メニューの階層によります) 倒します。

• OSD メニューの右下に OSD ジョイスティックの操作方法が表示されます。


クイック設定


入力


画質


全般

注意

• 実際のモニターの OSD（オンスクリーンディスプレイ）は、アップデート等により、本取扱説明書と多少異なる場合があります。

[クイック設定] の設定メニュー

Menu > クイック設定	説明
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。（ピクチャーモードが **[ユーザー設定]**、**[ユーザー設定 (ゲーム)]** 以外に設定されているときは、**[コントラスト]** の調整は出来ません。）
コントラスト	
音量	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。 **ヒント** • 音量はメニューが非表示のときに OSD ジョイスティックを右 (►) に倒すと大きく なり、左 (◄) に倒すと小さくなります。 • 前 (▼) に倒すとミュートのオン / オフができます。

[PBP/PIP オフ]

Menu > 入力	説明	
入力選択	各入力端子を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
アスペクト比	画面の縦横比を調整します。	
	全画面	映像ソースの解像度に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。
	1:1	映像ソースの解像度で表示します。
	ヒント • 本機の推奨解像度 (3840 x 2160) で表示している場合は、**[全画面]**、**[オリジナル]**、**[1:1]** を設定していても、表示は変わりません。	
Underscan(PC)	表示サイズを小さくします。 * PC の解像度を 3840 x 2160 で表示してる場合は、画面がぼやけて表示されます。	
PBP/PIP	**PBP**(ピクチャー・バイ・ピクチャー) または **PIP**(ピクチャー・イン・ピクチャー) の表示方法を変更します。	

[PBP/PIP オン]

[Menu] > 入力	説明		
入力選択	メイン入力とサブ入力を表示する入力端子を選択します。		
アスペクト比	画面の縦横比を調整します。		
	メイン入力	**全画面**	映像信号の入力に関係なく、PBP/PIP 画面全体に映像を表示します。
		オリジナル	映像信号入力の画面サイズで、PBP/PIP 画面に映像を表示します。
	サブ入力	**全画面**	映像信号の入力に関係なく、PBP/PIP 画面全体に映像を表示します。
		オリジナル	映像信号入力の画面サイズで、PBP/PIP 画面に映像を表示します。
Underscan(PC)	画面を少し縮小して表示します。		
PBP/ PIP	PBP または PIP の表示方法を変更します。		
PIP サイズ	PIP サブウィンドウのサイズを変更します。（小 / 中 / 大）		
画面の透明度	PIP の透明度を変更します。		
サウンド出力	PBP または PIP で表示されている映像の音声を切り替えます。		

ヒント

- **[PBP/PIP]** 機能を使用しない場合、**[PIP サイズ]**、**[画面の透明度]** および **[サウンド出力]** の設定項目が無効になります。

[クイック設定] の設定メニュー

[Menu]> 画質	説明	
ピクチャーモード	**ユーザー設定**	**[画像調整]** で設定した色合いを表示します。
	ブルーライト低減モード	画面表示を紙のような質感で表示するモードです。 より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューで **[明るさ]** の調節ができます。
	フォト	写真の閲覧に適した画質を表示します。
	シネマ	動画の閲覧に適した画質を表示します。
	自動輝度調整 1	暗い環境での作業に合わせて明るさを最適なレベルに調整します。
	自動輝度調整 2	明るさを **[自動輝度調整 1]** より低いレベルに設定します。
	色覚調整	P 型及び D 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。
	FPS モード 1	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。
	FPS モード 2	ブラックスタビライザーの値が **[FPS モード 1]** より強く設定されています。画面が暗い FPS ゲームに最適化されたモードです。
	RTS モード	RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。
	ユーザー設定 (ゲーム)	**[ゲーム機能設定]** で設定した値を適用します。

ヒント

- ピクチャーモードを変更したときに、映像が乱れたり、OS の解像度が変更されてしまう場合があります。

<table>
<tr><td rowspan="15">画像調整</td><td>明るさ</td><td colspan="3">画面の明るさを調整します。</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td colspan="3">画面のコントラストを調整します。</td></tr>
<tr><td>シャープネス</td><td colspan="3">画面のシャープさを調整します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">SUPER RESOLUTION+</td><td>High</td><td colspan="2">最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高品質な動画やゲームにも効果的です。</td></tr>
<tr><td>Middle</td><td colspan="2">Low と High の中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。</td></tr>
<tr><td>Low</td><td colspan="2">滑らかで自然な画質に最適化して表示します。動きの遅い動画や静止画像に効果的です。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td colspan="2">超解像 をオフにします。</td></tr>
<tr><td colspan="3">ヒント
• この機能は解像度の低い映像を鮮明に表示する機能です。通常のテキストやデスクトップのアイコンなどを表示する場合、鮮明になりすぎて、かえって見づらくなる場合があります。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ブラックレベル</td><td colspan="3">モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。 (HDMI 接続のみ)</td></tr>
<tr><td>High</td><td colspan="2">映像信号の情報をそのまま表示します。</td></tr>
<tr><td>Low</td><td colspan="2">暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">HDMI ULTRA HD Deep Color</td><td colspan="3">ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をサポートするデバイスに接続したときに鮮明な映像で表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="3">4K@60 Hz サポートフォーマット 1)
解像度 / フレームレート (Hz) / 色深度 / クロマサンプリング
8 ビット / 10 ビット
3840 x 2160 / 59.94 60.00 / YCbCr 4:2:0
YCbCr 4:4:4 / -
RGB 4:4:4 / -</td></tr>
<tr><td colspan="3">1) HDMI ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオンに設定したときに適用されます。</td></tr>
<tr><td colspan="3">ヒント
• 接続されたデバイスは、ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をサポートしていない場合、機能が正常に動作しない場合があります。
• 問題が発生した場合は ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオフに設定してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">DFC</td><td>オン</td><td colspan="2">明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td colspan="2">[DFC] 機能を無効にします。</td></tr>
</table>

ゲーム機能設定	**応答速度**	パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合、[**普通**] を使用することをお勧めします。 動きの速い映像を表示させるときは [**速い**] を使用することをお勧めします。 [**速い**] に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。	
		速い	パネルの応答速度を高速にします。
		普通	パネルの応答速度をやや速くします。
		遅い	パネルの応答速度を少し速くします。
		オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。
	ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、減らすと明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。	
カラー調整	**ガンマ**	**モード 1** **モード 2** **モード 3**	ガンマ値を補正します。**[モード 1]** に設定すると中間色が明るく、**[モード 3]** に設定すると中間色が暗く表示されます。
		モード 4	ガンマ設定を調整する必要がない場合は、モード 4 を選択してください。
	色温度	**ユーザー設定**	**[赤]**、**[青]**、**[緑]** で設定したお好みの画質を表示します。
		Warm[暖色]	画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。
		Medium[中間]	画面の色温度を中間に設定します。
		Cool[寒色]	画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。
	赤	RGB 各色の強弱を手動で設定します。	
	緑		
	青		
	6 色相環	6 色相環（赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー）の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。	
		色合い	各色の色相を調節します。
		彩度	各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定すると色味を失いグレーに近い色合いになります。
ピクチャーモード初期化	**設定をリセットしますか？**		
	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。	
	No	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。	

[Menu] > 全般	説明	
言語	OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
Sound Optimizer	モニターの設置方法に応じて、適したサウンド出力を設定することができます。	
	壁掛けタイプ	モニターを壁掛けした状態に最適化されたサウンドで音声を出力します。
	スタンドタイプ	スタンドを使用した状態に最適化されたサウンドで音声を出力します。
SMART ENERGY SAVING	**High**	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。
	Low	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を有効にして、 消費電力を抑えます。
	オフ	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を無効にします。
セット ID	セット ID を設定します。(**[セット ID 01]** ～ **[セット ID 10]**)	
電源 LED	モニター下部の電源 LED をオンまたはオフにしする。	
	オン	電源ランプが自動でオンになります。
	オフ	電源ランプがオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動の通知のため一時点灯します。
自動スタンバイ	一定時間画面に動きがないと、モニターを自動的にオフにする機能です。 自動オフ機能の時間を設定できます （**[オフ]**、**[4 時間後]**、**[6 時間後]**、**[8 時間後]**）。	
DisplayPort 1.2	DisplayPort 1.2 を有効または無効にします。 **ヒント** • DisplayPort 入力端子に DisplayPort ™ v1.2 を適用するかを設定します。グラフィックカードが v 1.2 に対応していない場合は、**[使用しない]** に設定してくだい。 • DisplayPort1.2 が無効の時は、DisplayPort 端子のバージョンは v1.1 になります。 また、10bit カラーの出力は使用できません。 • FreeSync がオンのときは、この設定は無効になります。	
Beep 音	モニターの電源がオンまたはオフにするときのビープ音のオン、オフを設定できます。	
	オン	モニターの電源をオンにしたときに、ビープ音が鳴ります。
	オフ	ビープ音をオフにします。
USB クイック充電	**USB クイック充電**は、USB 1 ポートに接続されているデバイスをすばやく充電する機能です。	
	オン	**[USB クイック充電]** を有効にします。
	オフ	**[USB クイック充電]** を無効にします。
OSD ロック	OSD の設定可能な項目を制限します。	
	オン	設定可能な項目を制限します。 **[クイック設定]>[明るさ]/[コントラスト]/[音量]** **[入力]>[入力選択]/[アスペクト比]** **[全般]>[OSD ロック]** 上記以外の項目を設定するときは、**[OSD ロック]** をオフにしてください。
	オフ	使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。
OSD サイズ	OSD の表示サイズを変更します。	
リセット	**設定をリセットしますか？**	
	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。
	No	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。

ヒント

• **[SMART ENERGY SAVING]** を有効にすると、映像によってモニターの輝度が自動的に変わります。

困ったとき

画面に何も表示されない	
画面に何も映らない	• 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 • モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	• 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。 • 画面の設定が暗くなっている可能性があります。OSD メニューで明るさ、 コントラストを調整してみてください。
画面に「範囲超過」 と表示される	• PC（グラフィック カード）から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力される OS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 • 本取扱説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面に「信号が見つかりません。」と表示される	• 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 • 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSD ジョイスティックを押してから右に倒して **[入力]** を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。

一部の OSD メニューの設定ができない	
OSD で設定できない項目がある	• OSD がロックされています。**[Menu]** > **[全般]** の順に選択し、**[OSD ロック]** を **[オフ]** に設定します。 • 現在の接続環境または表示環境に適合していない設定項目は、設定できなくなります。

画面に残像が生じる	
モニターの電源を切っても残像が見える	• 静止画映像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 • 同一の映像を長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。

画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される	
画面がちらつく	• 選択した解像度が HDMI 1080i 60/50 Hz（インターレース）の場合、画面がちらつくことがあります。 解像度を 1080P または推奨解像度に変更してください。

ヒント

- **垂直周波数：**映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。 1 秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュ レート」と呼びます。単位は Hz です。
- **水平周波数：**横線 1 本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。 1 秒間で表示される横線の数は、1 を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位は kHz です。
- OSD メニューで電源 LED のオン、オフを設定できます。
  [Menu]>[全般]>[電源 LED]>[オン]

ヒント

- [コントロール パネル] > [画面] > [設定] の順に選択して、グラフィックカードの解像度または周波数がモ ニターの許容範囲にあるかどうかを確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。
- グラフィックカードを推奨される（最適な）解像度に設定しないと、文字がぼやけたり、画面がかすれたり、 表示画像が表示領域からはみ出したり、表示位置がずれたりすることがあります。
- 調整の手順は、お使いのコンピュータまたはオペレーティング システムによって異なる場合があります。 また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、コンピュータまたはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。
- グラフィックカードによっては、解像度 3840 x 2160 をサポートしていない場合があります。 この解像度を表示できない場合は、グラフィックカードのデバイスドライバを最新に更新するか、コンピュータまたはグラフィックカードのメーカーにお問い合わせください。

表示色が適切に表示されない	
色が正常に表示されない	• 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 • グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してく ださい。※ グラフィックカードの確認をする際は必ず PC の電源をコンセントから抜いて確認してください。 • [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] (OS によって異なり ます) から、OS 上の表示色を 24bit または 32bit の True Color に設定してください。
画面上に小さな点が表示される	• 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け (ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点) が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

音声が出力されない	
ヘッドホン端子に接続した音声機器に音声が出力されない	• ヘッドホン端子に正常に接続されていることを確認してください。 • OSD ジョイスティックで音量を確認し、調整してください。(25 ページまたは 26 ページ) • PC のオーディオの出力先を、使用中のモニターに設定します。Microsoft Windows で [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [サウンド] の順に選択して、モニターを既定のデバイスとして設定します。 • Windows や PC の再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。

仕様

43UD79

LCD 画面	タイプ	フラット パネル アクティブ マトリクス TFT LED LCD アンチグレア コーティング
	ピクセルピッチ	0.2451 mm x 0.2451 mm
解像度	最大解像度	HDMI IN 1/2 : 3840 x 2160 @ 30 Hz HDMI IN 3/4 : 3840 x 2160 @ 60 Hz DP IN (USB-C IN) : 3840 x 2160 @ 60 Hz
	推奨解像度	HDMI IN 1/2 : 3840 x 2160 @ 30 Hz HDMI IN 3/4 : 3840 x 2160 @ 60 Hz DP IN (USB-C IN) : 3840 x 2160 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	30 kHz ～ 135 kHz
	垂直周波数	56 Hz ～ 61 Hz
出入力端子	HDMI1,2,3,4, DP(DisplayPort) IN, H/P, USB-C, USB (SS) 1/2, RS-232C	
電源入力	100 V ~ 50/60 Hz 1.5 A	
消費電力（標準）	オンモード：70 W 標準（出力条件）* スリープ モード ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.3 W	
環境条件	動作条件	温度：0° C ～ 40° C、湿度：< 80%
	保管条件	温度：-20° C ～ 60° C、湿度：< 85%
寸法	モニターサイズ（幅 x 高さ x 奥行）	
	スタンド装着時	967 mm x 647.6 mm x 275 mm
	スタンドなし	967 mm x 575.2 mm x 70.6 mm
重量（パッケージを除く）	スタンド装着時	15.9 kg
	スタンドなし	12.3 kg

仕様は製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。
* オンモードの電力消費は、LG Electronics の 試験規格（最大解像度で白を画面全体に出力した状態）で測定されます。

43UD79T

LCD 画面	タイプ	フラット パネル アクティブ マトリクス TFT LED LCD アンチグレア コーティング
	ピクセルピッチ	0.2451 mm x 0.2451 mm
解像度	最大解像度	HDMI IN 1/2 : 3840 x 2160 @ 30 Hz HDMI IN 3/4 : 3840 x 2160 @ 60 Hz DP IN (USB-C IN) : 3840 x 2160 @ 60 Hz
	推奨解像度	HDMI IN 1/2 : 3840 x 2160 @ 30 Hz HDMI IN 3/4 : 3840 x 2160 @ 60 Hz DP IN (USB-C IN) : 3840 x 2160 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	30 kHz ～ 135 kHz
	垂直周波数	56 Hz ～ 61 Hz
出入力端子	HDMI1,2,3,4, DP(DisplayPort) IN, H/P, USB-C, USB (SS) 1/2, RS-232C	
電源入力	100 V ~ 50/60 Hz 1.5 A	
消費電力（標準）	オンモード：70 W 標準（出力条件）* スリープ モード ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.3 W	
環境条件	動作条件	温度：0° C ～ 40° C、湿度：< 80%
	保管条件	温度：-20° C ～ 60° C、湿度：< 85%
寸法	モニターサイズ（幅 x 高さ x 奥行）	
	スタンド装着時	967 mm x 624.1 mm x 233 mm
	スタンドなし	967 mm x 575.2 mm x 70.6 mm
重量（パッケージを除く）	スタンド装着時	13.0 kg
	スタンドなし	12.8 kg

仕様は製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。
* オンモードの電力消費は、LG Electronics の 試験規格（最大解像度で白を画面全体に出力した状態）で測定されます。

工場出荷時モード (プリセットモード , PC)

HDMI

表示モード（解像度）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1152 x 864	54.347	60.05	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1440	88.79	59.95	+/-	
3840 x 2160	67.5	30	+/-	
3840 x 2160	135	60	+/-	HDMI ULTRA HD Deep Color （ULTRA HD ディープカラー） をオンに設定する場合。

DisplayPort / USB-C

表示モード（解像度）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1152 x 864	54.347	60.05	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1440	88.79	59.95	+/-	
3840 x 2160	66.66	30	+/-	
3840 x 2160	133.32	60	+/-	

HDMI 信号タイミング（映像）

工場出荷時モード（プリセットモード）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
480p	31.5	60	
720p	45.0	60	
1080p	67.5	60	
2160p	135	60	HDMI ULTRA HD Deep Color （ULTRA HD ディープカラー）をオンに設定する場合。

電源 LED

モード	LED の色
オン モード	白色点灯（数秒間）
スリープ モード	オフ
オフ モード	オフ

外部制御装置の設定

通信パラメータ

ボーレート : 9600 bps (UART)
データ長 : 8 bits
パリティビット : None
ストップビット : 1 bit
通信コード : ASCII code
クロス (リバース) ケーブル使用

送信

[Command1][Command2][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

* [Command 1] : 初期設定およびユーザー設定モードを特定します。
* [Command 2] : モニターを制御します。
* [Set ID] : オプションメニューで、セット ID を調整して希望のモニター ID 番号を選択することができます。
  調整範囲は 1 ～ 10 です。Set ID 「0」を選択すると、接続されているすべてのセットが制御されます。 Set ID は、メニューでは 10 進数（1 ～ 10）、送受信プロトコルでは 16 進数（0x0 ～ 0x0A）で表示されます。
* [DATA] : コマンドデータを伝送します。
* [Cr] : キャリッジリターン。 アスキーコードの「0x0D」に対応しています。
* [ ] : アスキーコードの「0x20」に対応しています。

[Command1][Command2][ ][Set ID][ ][Data][Cr]

OK アクノリッジメント

[Command2][ ][Set ID][ ][OK][Data][x]

* 製品は、正常なデータを受信した場合に、この形式に基づいて ACK（アクノリッジメント）を送出します。このとき、データは FF である場合、現在のステータスデータを示します。 データはデータ書き込みモードになっている場合、PC のデータを返します。

エラー アクノリッジメント

[Command2][ ][Set ID][ ][NG][Data][x]

* モニターは、実行できない機能や通信エラーにより、異常データを受信した場合、この形式に基づいて ACK（アクノリッジメント）を送信します。

コマンドリファレンスリスト

Title	コマンド 1	コマンド 2	データ (HEX 変換)
電源	k	a	00 ~ 01
スクリーンミュート	k	d	00 ~ 01
入力選択 (メイン)	x	b	00 ~ FF
入力選択 (サブ)	x	c	00 ~ FF
入力選択 (サブ 2)	x	d	00 ~ FF
入力選択 (サブ 3)	x	e	00 ~ FF
アスペクト比 (メイン)	x	f	00 ~ 02
アスペクト比 (サブ)	x	g	00 ~ 01
アスペクト比 (サブ 2)	x	h	00 ~ 01
アスペクト比 (サブ 3)	x	i	00 ~ 01
PBP/PIP	k	n	00 ~ 09
PIP サイズ	k	p	00 ~ 02
メイン / サブ画面切換え	m	a	01
ピクチャーモード	d	x	00 ~ 14
明るさ	k	h	00 ~ 64
コントラスト	k	g	00 ~ 64
シャープネス	k	k	00 ~ 64
Brightness Stabilization	m	b	00 ~ 01
SUPERRESOLUTION+	m	c	00 ~ 03
ブラックレベル	m	d	00 ~ 01
HDMIULTRAHD DeepColor	m	e	00 ~ 01
DFC	m	f	00 ~ 01
応答速度	m	g	00 ~ 03
Black Stablilzer	m	h	00 ~ 64
ユニフォミティ	m	i	00 ~ 01
ガンマ	m	j	00 ~ 09
色温度	k	u	00 ~ 04
赤調整	j	w	00 ~ 64
緑調整	j	y	00 ~ 64
青調整	j	z	00 ~ 64
言語	f	i	00 ~ 10
SMART ENERGY SAVING	m	k	00 ~ 02
電源 LED	m	l	00 ~ 03
DVI Power Supply	m	m	00 ~ 01
自動スタンバイ	m	n	00 ~ 01
DisplayPort1.2	m	o	00 ~ 01
OSD ロック	k	m	00 ~ 01
リセット	f	k	00 ~ 01
音量ミュート	k	e	00~01
音量調整	k	f	00~64

Title	Item
電源	00: 電源オフ , 01: 電源オン
スクリーンミュート	00: スクリーンミュートオフ , 01: スクリーンミュートオン
入力選択 (メイン)	90:HDMI1, 91:HDMI2, 92:HDMI3, 93:HDMI4, C0:DisplayPort, E0:USB Type-C
入力選択 (サブ)	90:HDMI1, 91:HDMI2, 92:HDMI3, 93:HDMI4, C0:DisplayPort, E0:USB Type-C
入力選択 (サブ 2)	90:HDMI1, 91:HDMI2, 92:HDMI3, 93:HDMI4, C0:DisplayPort, E0:USB Type-C
入力選択 (サブ 3)	90:HDMI1, 91:HDMI2, 92:HDMI3, 93:HDMI4, C0:DisplayPort, E0:USB Type-C
アスペクト比 (メイン)	00: 全画面 , 01: オリジナル , 02: "1 : 1", 03: シネマ 1, 04: シネマ 2
アスペクト比 (サブ)	00: 全画面 , 01: オリジナル
アスペクト比 (サブ 2)	00: 全画面 , 01: オリジナル
アスペクト比 (サブ 3)	00: 全画面 , 01: オリジナル
PBP/PIP	00: オフ , 01:PBP, 02:PBP2, 03:PIP_ 左上 , 04:PIP_ 右上 , 05:PIP_ 左下 , 06:PIP_ 右下 ,07:PBP_3 画面 (NA), 08:PBP_ 左 1/ 右 2(NA), 09:PBP_4 画面
PIP サイズ	00: 小 , 01: 中 , 02: 大
メイン / サブ画面切換え	01: メイン / サブ画面切換え
ピクチャーモード	00: ユーザー設定 , 01: 白黒 , 02: ブルーライト低減モード , 04: フォト , 05: シネマ , 06:sRGB, 07: 色覚調整 , 08: ゲーム , 09:FPS モード 1, 0A:FPS モード 2, 0B:RTS モード , 0C: ユーザー設定 (ゲーム), 0D:EBU, 0E:REC 709, 0F:SMPTE C, 10:DICOM, 11:Calibration1, 12:Calibration2, 13: 自動輝度調整 1, 14: 自動輝度調整 2
明るさ	0 ~ 64 (16 進数) ※ 自動 : Backlight Stabilization オン
コントラスト	0 ~ 64 (16 進数)
シャープネス	0 ~ 64 (16 進数)
Brightness Stabilization	00: オフ , 01: オン
SUPERRESOLUTION+	00: High, 01:Middle, 02:Low, 03: オフ
ブラックレベル	00:High, 01:Low
HDMIULTRAHD DeepColor	00: オン , 01: オフ
DFC	00: オン , 01: オフ
応答速度	00: 速い , 01: 普通 , 02: 遅い , 03: オフ
Black Stablilzer	0 ~ 64 (16 進数)
ユニフォミティ	00: オン , 01: オフ
ガンマ	00: モード 4, 01: モード 1, 02: モード 2, 03: モード 3,04: ガンマ 1.8, 05: ガンマ 2.0, 06: ガンマ 2.2, 07: ガンマ 2.4, 08: ガンマ 2.6, 09:DICOM ガンマ
色温度	00:Manual, 01:Custom, 02:WARM, 03:MEDIUM, 04:COOL
赤調整	0 ~ 64 (16 進数)
緑調整	0 ~ 64 (16 進数)
青調整	0 ~ 64 (16 進数)
言語	00: 英語 , 01: ドイツ語 , 02: フランス語 , 03: スペイン語 , 04: イタリア語 , 05: スウェーデン語 , 06: フィンランド語 , 07: ポルトガル語 ,08: ブラジルポルトガル語 , 09: ポーランド語 , 0A: ロシア語 , 0B: ギリシャ語 , 0C: ウクライナ語 , 0D: 中国語 , 0E: 中国語 (繁体字), 0F: 日本語 , 10: 韓国語
SMART ENERGY SAVING	00:High, 01:Low, 02: オフ
電源 LED	00: オン , 01:20 分後タイムアウト , 02:10 分後タイムアウト , 03:5 分後タイムアウト
DVI Power Supply	00: オン , 01: オフ
自動スタンバイ	00: オン , 01: オフ
DisplayPort1.2	00: 使用する , 01: 使用しない ,
OSD ロック	00: オフ , 01: オン
リセット	00: ピクチャーモード初期化 , 01: OSD リセット
音量ミュート	00：ミュート， 01：現在の音量
音量調整	0 ~ 64 (Hex)

NOTE

- モデルによってサポートされていないコマンドがあります。



この機器は家庭用電気製品の EMC 要件（クラス B）を満たしており、家庭使用向けです。この機器はすべての地域で使用できます。取扱説明書（CD）をよく読み、すぐに参照できるようにしてください。製品に貼付けられたラベルには、技術サポート情報が記載されています。

モデル _____

シリアル _____